

博士論文概要 「環境情報からのメッセージ」環境イノベーションマネジメント専攻

名前	指導教員	論題	論文要約
渡邊 知行	安藤 考敏	障害者グループホームにおける世話人の支援に関する研究 — 「被支援者を個々に捉える調査デザイン」を用いて—	世話人が質の高い支援を提供するための要因を明らかにし、実践に有用な知見を提示することを目的とした。「被支援者を個々に捉える調査デザイン」により取得した支援ニーズに関するデータについて、世話人や障害者の基本属性による詳細な検討を行った。その結果、障害程度や障害種別に応じて必要とする支援の多寡や機能が異なること、世話人が支援ニーズを的確に把握するためには実務経験が重要であることを明らかにした。

尾崎 司	安藤 孝敏	ICT 化されたルーブリック評価法を活用した保育実習プログラムの開発 - 評価過程と省察におけるエピソード紐付け法による改善を目指して -	本研究の目的は、パフォーマンス評価の一つであるルーブリック評価法に着目し、それを活用した保育実習プログラムを開発することにある。研究の結果、本研究では OODA ループの援用による実習活動モデルと、実習用ルーブリックを基軸にした実習プログラムを新たに開発することができた。新たなプログラムでは新たなツールや ICT システムによって、実習評価を適切なタイミングでフィードバックすることが可能となり、事中・事後と連動した省察支援を行うことができた。
------	-------	---	---